

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2021. 5.12

下水道機構の『新技術情報』 第454号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○○。○○。

今日は沖縄で最高気温が29度を超えるような予報とともに、沖縄県の八重山地方に熱中症警戒アラートが発表されたようです。

熱中症の情報がでくると、とりあえずエアコンのメンテナンスをしなくっちゃ！と思い始めます。

まずは、エアコンの試運転が重要とのことで、エアコンを最低温度に設定して、10分冷房運転を行い異常が出ないか？をチェックします。異常がなければそのまま30分ほど冷房運転を続け、室外機のホースから水が排出されるか？などをチェックできれば試運転完了だそうです。

詳細についてはお使いのエアコンのホームページをご覧ください！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第454号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・緊急事態宣言発出に関する下水道機構の対応について。
- ・「改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計に関する技術資料」の意見募集について
- ・「下水処理場のエネルギー自立化ケーススタディに関する技術資料」の意見募集について

■機構の行事予定

- ・第395回技術サロンを5月13日に開催します！

■Tea Break

- ・ストレス解消！？
(石川さんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・エンジニアリングリポート
(効率的なストックマネジメント実施に向けた下水道用マンホール蓋の設置基準等に関する調査研究)
(浜松市における下水道施設の耐水化計画の策定)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・5/10付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション（最新の話です）

。○。

●緊急事態宣言発出に関する下水道機構の対応について

緊急事態宣言延長に伴い5月12日から5月31日までの間、下水道機構では原則在宅勤務となります。

つきましては、電話連絡等で連絡がつきづらくなる事が予想されますので、下水道機構ホームページなどを参考にして、お急ぎでない場合はメールでご連絡ください。

●「改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計に関する技術資料」の意見募集について

「改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計に関する技術資料」の意見募集を開始しました。

募集締め切りは令和3年5月17日（金）です。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/pubcom2021-05-10-1>

●「下水処理場のエネルギー自立化ケーススタディに関する技術資料」の意見募集について

「下水処理場のエネルギー自立化ケーススタディに関する技術資料」の意見募集を開始しました。

募集締め切りは令和3年5月17日（金）です。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/pubcom2021-05-10-2>

。○。

機構の行事予定

。○。

●第395回技術サロンを開催します！

日 時：令和3年5月13日（木） 16:00~17:00

場 所：Zoom ウェビナー

講演者：横浜市環境創造局管路保全課 担当課長 戸谷 公朋氏

テーマ：横浜市下水道事業における管路マネジメントの取組み

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon395>

。○。

Tea Break（機構職員の感じるまま）

。○。

●ストレス解消！？

（石川さんからの投稿です）

在宅での時間が長くなり、普段より身体を動かさなくなった方もおられるかと思いません。

最近、私は意識的に歩くことと、以前から行っていたランニング（2020年2月に開催された下水道駅伝を契機に開始）の量を増やすようになりました。歩くことについては、普段6,000歩程度ですが、機構からの帰宅時には目的駅から一駅離れた駅で降車する等、歩

く量を増やしたりしています。また、ランニングは週1回程度でしたが、週2回5 km程度走るようになりました。運動する量を増やしたことで、ストレス解消になっているとともに、睡眠の質も良くなったと感じています。

身体を動かすことで、改めて運動の楽しさ・爽快さを実感できていますので、新型コロナウイルス感染症の影響がなくなりましたら、様々なスポーツを体験していこうと思っています。

。○○。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 16 No. 32 2021.1 冬季号の中から記事をご紹介します)

。○○。

●エンジニアリングリポート

(効率的なストックマネジメント実施に向けた下水道用マンホール蓋の設置基準等に関する調査研究)

下水道用マンホール蓋は、全国に約1,500万基(2018年度末)設置されており、今後20年で老朽化した蓋の数は約1,000万基にも達する見込みです。しかし、蓋の改築数は年間約10万基にとどまっており、老朽化に起因するリスクの顕在化が懸念されています。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-05-12-quarterly1>

●エンジニアリングリポート

(浜松市における下水道施設の耐水化計画の策定)

近年、海面上昇や勢力の強い台風の頻発、高潮、ゲリラ豪雨などにより、浸水リスクが高まっています。

平成30年7月豪雨では西日本を中心に広範囲で被害が発生し、下水道施設においても浸水による機能停止が報告されました。

耐水化対策等のハード対策の実施には多大な費用と時間がかかるため、本研究では、浜松市の11処理場・23ポンプ場の施設に対して、浸水の懸念がある施設を対象に耐水化優先順位を設定し、段階的な耐水化対策の検討を行いました。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-05-12-quarterly2>

下水道機構情報 Vol. 16 No. 32 2021.1 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly32>

WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 19号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter19>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○○。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。oO。

国からの情報

。oO。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2021. 5. 10 の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

=====

4 都府県に発出されている新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が
今月末まで延長されるとともに、愛知・福岡県が対象へ追加されました。
下水道関係の皆様におかれては、引き続き感染拡大防止対策へのご協力を
よろしくお願い申し上げます。

また、5/10(月)に「特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律案」
(流域治水関連法案) が公布されました。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 5/10 特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律
(流域治水関連法) の公布
- DX による下水道の革新的技術開発に着手！
～処理場広域管理システムなど、新たに9技術採択～
(国土交通省)
- 気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会の提言の改訂
(国土交通省)
- 4/30 財政制度等審議会
- 5/1 下水道部の人事異動 (国土交通省)
- 大規模な地下街のある川崎駅周辺区域で水位周知下水道を指定 (川崎市)
- 「内水ハザードマップ」PR 動画を公開しました (川崎市)
- 下水道展' 21 オンライン 追加出展募集のお知らせ (下水道展事務局)
- 国土強靱化に関する資料の紹介
- 第 395 回技術サロンを開催します。(下水道新技術推進機構)

○ GKP 協賛「台所お風呂の川柳」 作品大募集！（GKP）

○ 「第二回下水道イノベーションセミナー@本郷」の動画公開
（東京大学）

○ 5/10 特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律
（流域治水関連法）の公布

（官報）

<https://kanpou.npb.go.jp/20210510/20210510g00102/20210510g001020011f.html>

本改正には、激甚化・頻発化する大雨に対し、下水道による内水浸水対策を強化する観点から、

- ・下水道事業計画への計画降雨の位置づけ、民間の雨水貯留浸透施設の計画への認定制度の創設、樋門の操作規則の策定についての下水道法の改正
- ・雨水出水浸水想定区域制度の拡充についての水防法の改正

も盛り込まれています。

今後は、以下のスケジュールで段階的に法が施行される予定です。

- ・樋門の操作規則の策定、雨水出水浸水想定区域制度の拡充
⇒法公布後、3ヶ月以内に施行
- ・下水道事業計画への計画降雨の位置づけ、
民間の雨水貯留浸透施設への認定制度
⇒法公布後、6ヶ月以内に施行

○ DXによる下水道の革新的技術開発に着手！
～処理場広域管理システムなど、新たに9技術採択～
（国土交通省）

国土交通省は、下水道の課題を解決するため、令和3年度は、下水道の革新的技術を検証するB-DASHプロジェクト※として、ICTを活用した下水道施設広域管理システムなどの新技術について、実規模レベルの施設を用いた技術実証等を行うほか、開発段階の技術の実用化や他分野の技術の下水道への応用に向けた研究を行います。

※1 B-DASH プロジェクト：

Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project

（報道発表資料）

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000468.html

○ 気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会の提言の改訂
（国土交通省）

令和2年6月に公表された標記検討会の提言について、改訂を行い4月30日に公表しました。

改訂の内容としては、主に気候変動予測モデルによる新たに整備されたアンサンブルデータを用いた分析を行い、暫定値として公表していた、計画で想定する外力を世界の平均気温が2度上昇した場合を想定した

「2℃上昇時の降雨量変化倍率」を精査し、確定値としています。

(提言改訂版)

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000659.html

あわせて、河川の「気候変動を踏まえた治水計画のあり方」提言の改訂についても、報道発表されています。

(報道発表)

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_001060.html

○ 4/30 財政制度等審議会

4月30日、財務省財政制度等審議会 財政制度分科会 歳出改革部会が開催され、社会資本分野等について審議されています。

(資料)

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/proceedings_sk/material/zaiseisk20210430.html

※主なポイント

p. 8 浸水災害レッドゾーンの指定促進

- 浸水被害防止区域（浸水災害レッドゾーン）の指定には、当該河川を特定都市河川に指定することが必要。早期の区域指定を促すため、財政支援は浸水被害防止区域を指定した自治体を優先すべき。

p. 21 費用便益分析

- 維持管理事業や自治体向けの交付金の多くはB/Cが算出されておらず、人口減少等も踏まえて真に必要なインフラを峻別するためにも費用対効果を把握した上で事業実施を判断する仕組みを検討すべき。

○ 5/1 下水道部の人事異動（国土交通省）

以下のとおり下水道部の人事異動がありました。

◆下水道企画課

<下水道国際・技術室>

- ・ 転出者（左から順に、現部署 氏名 新部署）
資源利用係長 岡内 啓悟 環境省東北地方環境事務所環境対策課
- ・ 転入者（左から順に、現部署 氏名 前部署）
資源利用係長 藤岡 勝之 環境省地球環境局地球温暖化対策課

○ 大規模な地下街のある川崎駅周辺区域で水位周知下水道を指定（川崎市）

川崎市では、内水氾濫の危険性を事前に周知することで、地下街等の浸水防止や地下街等利用者の円滑かつ迅速な避難確保に役立てていただくことを目的として、大規模な地下街のある川崎駅東口周辺区域の雨水を排水する「堀川幹線」を水位周知下水道に指定するとともに、「雨水出水浸水想定区域」を指定しました。

(報道発表資料)

<https://www.city.kawasaki.jp/800/page/0000127980.html>

○ 「内水ハザードマップ」PR動画を公開しました(川崎市)

川崎市では、下水道計画区域全域において、想定最大規模降雨(1時間に153mm)における「内水ハザードマップ」を公表しており、この内容について市民に理解を深めていただくことを目的としたPR動画を公開しました。

<https://youtu.be/Rhqt5NzemPs>

○ 下水道展'21 オンライン 追加出展募集のお知らせ(下水道展事務局)

全国の下水道関連企業(団体)の技術開発の成果に基づく最新技術・機器等について、自治体等の下水道事業者へPRする機会を、より一層広げるため、本年の下水道展では【6月11日(金)12:00まで】オンライン上だけへの出展を再募集します。前回、70万以上のアクセス実績があり、高いPR効果が期待される「下水道展'21 オンライン」への出展をぜひご検討下さい。

https://www.gesuidouten.jp/Shousai/index_online/

(お問合わせ) 下水道展事務局
TEL:03-6808-9380
e-mail: jimukyoku@gesuidouten.jp

○ 国土強靱化に関する資料の紹介

◆国土強靱化に資する民間の取組促進施策集について(令和3年4月22日公表)

内閣官房においては、国土強靱化における民間の取組を促進するため、各府省庁や都道府県が講じている国土強靱化に資する民間向けの施策について、分野やニーズごとにとりまとめ、「国土強靱化に資する民間の取組促進施策集」として紹介しています。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/sisakushu/index.html

◆国土強靱化の民間の取組事例集について(令和3年4月9日公表)

国土強靱化の推進を実行するためには、地方公共団体みならず民間事業者の主体的な取組が重要です。内閣官房では、国土強靱化に関する取組を行う方々のご参考としていただけるよう、平成27年より国土強靱化に関する先導的な取組を収集し、これまでに579事例を「国土強靱化の民間の取組事例集」として公表しています。

今回は国土強靱化に関する先導的な取組60事例について掲載をいたしました。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/r3_minkan/

◆国土強靱化パンフレット「国土強靱化進めよう!」の更新について

(令和3年4月1日公表)

令和2年12月の5か年加速化対策の策定などを踏まえ、約7年ぶりにパンフレットを作成しました。

国土強靱化の考え方、基本計画、5か年加速化対策、地域計画、
民間の取組の促進などの分野それぞれについて、わかりやすいようにまとめたものです。
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/pdf/kokudo_pamphlet_r3.pdf

◆学習教材「防災まちづくり・くにづくり」について

国土強靱化に関し、学校の授業等で活用することができる学習教材を
公表しております。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/textbook.html

○ 第395回技術サロンを開催します。(日本下水道新技術機構)

(公財)日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等
広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や
新技術に関する交流の場として、月に1回(8月を除く)

「技術サロン」を開催しております。

今回は、『横浜市下水道事業における管路マネジメントの取組み』を
テーマに開催いたします。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ：『横浜市下水道事業における管路マネジメントの取組み』

ゲスト：横浜市環境創造局管路保全課 担当課長 戸谷 公朋氏

日時：令和3年5月13日(木) 16:00~17:00

場所：WEB (Zoom ウェビナー)

※お申し込みは機構ホームページから

→ <https://www.jiwet.or.jp/salon395>

○ GKP 協賛「台所お風呂の川柳」 作品大募集！(GKP)

下水道広報プラットホーム(GKP)は、昨年に続いてキッチン・
バス工業会が主催する国内最大級の川柳大会「台所お風呂の川柳」に
協賛し、下水道と暮らしの関係性を想起させる作品に

「排水思源—下水道賞」を贈ります。

募集期間は2021年5月1日(土)~7月15日(木)。

「排水思源—下水道賞」をねらって是非、
川柳作りにチャレンジしてみてください！

【台所お風呂の川柳】

募集：2021年5月1日(土)~7月15日(木)

表彰：キッチン・バス大賞(賞金5万円)ほか多数

発表：入賞発表はキッチン・バス工業会のHPで2021年10月中旬予定

主催：キッチン・バス工業会

協賛：下水道広報プラットホームほか16団体・企業

後援：内閣府・経済産業省・国土交通省

募集ページ：<https://www.kitchen-bath.jp/senryu/information.html>

【排水思源—下水道賞とは】

「排水思源」は、中国から伝わったことば「飲水思源」に
着想を得た造語です。

水を飲むときと同じく、水を流すときにも「源」を想ってほしいー。
そんな願いを賞の名前に込めました。

水循環の要である下水道と暮らしの関係性を想起させる作品に
本賞を贈ります。

GKP サイトの記事はこちら : <http://www.gk-p.jp/2021/04/30/4609/>

○ 「第二回下水道イノベーションセミナー@本郷」の動画公開
(東京大学)

「第二回下水道イノベーションセミナー@本郷」への
多数の参加ありがとうございました。
セミナーの動画を YouTube で公開しました。

【動画リンク】

https://youtu.be/2_a80rLNueg

【講演者】

1. 大村 達夫 氏 (東北大学 名誉教授・
日本水環境学会 COVID-19 タスクフォース 代表)
「日本水環境学会 COVID-19 タスクフォースの動向と国内外の調査研究状況」
「カラフルな地域づくりと下水道」
2. 平井 和行 氏 (株式会社 明電舎 社会インフラ事業企画本部
ソリューション企画部 部長)
「未来都市づくりのためのインフラと市民～北欧の街づくり等～」

進行 加藤 裕之

(東京大学下水道システムイノベーション研究室 特任准教授)

【参考情報】

◆ 下水からコロナの流行つかめ 無症状者も把握、感染防止対策の切り札にも
<5/1 産経ニュース>

<https://www.sankei.com/economy/news/210501/ecn2105010013-n1.html>

◆ コロナ発見へ下水を監視 <5/10 日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZ071632440X00C21A5TJN000/>

◆ 下水中に含まれる新型コロナウイルスの流行状況調査の結果について (最終報)
<5/6 東京都下水道局>

https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/news/2021/0506_4154.html

◆ 市と金沢大が連携し、下水中の新型コロナウイルス遺伝子を調査
<4/28 船橋市>

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/korena/004/p084673.html>

◆ “読んだら神戸が好きになる広報紙” 「広報紙 KOBE」 ダイナミックなレイアウト
で読みやすさ追求 <5/9 ラジトピ ラジオ関西トピックス>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/00ef56ec388a98d164c157d2b4b11a2f729824f3>

◆ ドローン点検の市場拡大へ/NJS、ACSL と新会社設立

<5/6 建設通信新聞>

<https://www.kensetsunews.com/archives/567126>

◆ みんなが協働して洪水対策に取り組む《流域治水》行政だけでなく

住民参加が課題解決の糸口に <5/2 FTV>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/90191f1961ece6e4ef6a0b4f29ffebb3e9d92c3c>

◆ 実験！「カップ麺の残り汁」を流しに捨てた驚きの結果、

醤油味、シーフード味、カレー味で違いはあるか

<5/2 東洋経済 online>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/85be9cbe47e71dfe2eb984a6acbb5502b956cd16?page=1>

◆ めがね橋の夜景デザイン 遠野市がマンホールカード配布

<5/4 岩手日報>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/034f5bf1244a13408d34e3f021c27e6d2aa57edb>

◆ 足元にロマン マンホール萌えの「蓋女（ふたじょ）」増加

<5/3 中国新聞>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f027069646260b7d7ac414ba42ff6c3379fa23ac>

◆ ポケモンマンホール「ポケふた」が宮崎県に新たに8か所登場

<4/23 Impress watch>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e88d32c0095a4d9319c84047a38cf5c11923ff82>

◆ 三浦のマンホールカード登場 デザインはウミウとハマユウ

25日から無料配布 <4/22 カナロコ>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f45f8e759d17395239e93e769adc335a25d7aa34>

◆ 勝興寺モチーフにマンホールカード 大修理完工記念

<4/25 北陸・信越観光ナビ>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/ac5e7f666cf9f825f4ec032d8d506adf87d0297e>

◆ マンホール蓋「大悲山大蛇物語」など出展 東京・杉並区で開催

<4/23 福島民友>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/da8aaa3a3ae3f2d661143d7e650041c157b4e086>

◆ 「水」で地方の人口減少に歯止めをかける！ 元内閣府官僚が挑戦する

「水」による地域活性化 <Web ジャーナル Mizu Design>

<https://mizudesignjournal.com/interview/2659.html>

◆ 富山・朝日町で小水力発電 売電収入で水道インフラ維持

<4/26 日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0CC2679V0W1A420C2000000/>

◆ 巨大な塊が流れ妨げる、除去に数週間か 英下水道

<5/2 CNN>

<https://www.cnn.co.jp/fringe/35170219.html?ref=rss>

◆ シドニー、約1カ月ぶりにコロナ感染者 行動制限再導入

<5/6 ロイター>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/97a693dc229ea4f5ae8be8e577c35794e3761730>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>